



▼画像は昨年度のものです



★コウギョウを見に行こう



★KAWADO エキテラス 2021



★江津「未来人材」ものづくり研究発表会

12 月1日、8日、13日に「さくらえ保育園」のみなさんが、12月17日には「さくらこども園」のみなさんが、工業高校の学習の様子を見に来校されました。当日は、MR・AE科の教員が、子どもたちの目が輝くような加工や実験（FMS、木材の強度試験、レーザー加工）を行いました。今回お見せした工業技術には、これからの社会を生きる子どもたちにとって大切な力を育む要素がいくつも入っています。このような機会を通して工業や、ものづくりなどの分野に興味を持ってもらえると嬉しいです。ぜひ、またお越しください。

AE 3の「旧 JR 三江線から地域課題を考える」班3名が、12月11日（土）に課題研究として取り組んできた旧川戸駅でのイルミネーション点灯式を行いました。この企画は、地域の方々に元気をつけたいという生徒たちの強い思いから始まりました。点灯式当日は、大勢の人に訪れていただき、乗降客で賑わったかつての駅の姿がよみがえりました。駅舎天井の装飾は、桜江小学校の皆さんに模様を描いてもらったペットボトル 200個の内部に LED を取り付けて明かりを灯しました。たくさんの方々の笑顔を見て生徒たちは大きな達成感を得ることができました。

1 月28日にごうつ“未来人材”ものづくり研究発表会を江津市総合市民センターで開催します。この発表会は石見地区における主要な産業人材輩出校である本校とポリテクカレッジ島根の共同発表会です。学習成果の発表を通して、互いに学ぶ意欲を高め、地域の絆を深めることを目的としています。当日の発表の様子をオンラインで生配信しますのでぜひご覧ください。配信時間は12:40～14:30です。視聴はQRコードをご利用ください。



★探究学習会



★はなまる日本語学校で塗装実習



★人権教育ホームルーム

期 末試験終了後、以前行われた「しまね大交流会」で本校3年生が発表した課題研究中間発表を全校生徒・教職員で視聴しました。発表者の3年生は、研究の経過を聞き手にわかりやすく伝えることを意識してプレゼンを行いました。本校では、3年生から課題研究の授業が始まるため、取り組み過程を示すことで下級生の1・2年生へ良い刺激を与えてくれました。聞き手である生徒は、発表視聴後に感想などを記述し、発表者へのフィードバックも行いました。

江 津本町にある「はなまる日本語学校」の保健室やトイレの壁が劣化していることを知り、地域課題に取り組む AE3 の生徒が課題研究で修繕工事を行いました。当日は日本語学校の生徒や職員の方に手順を教えながら、2日間に渡り協働作業を行いました。工事前後の違いに驚きながらも喜んでもらうことができました。綺麗な部屋を気持ちよく使ってもらいたいです。日本語学校のご好意で、最終日の帰りには「トックトック」で送ってもらい、貴重な体験をすることができました。

1 年生の HR で人権教育の一環として「自他の尊重」をテーマとした授業を行いました。この授業は「自己理解を深め、自己を肯定的に受けとめ、自尊感情を高めること」を目的としています。活動の中では、友だちからの意見によって、これまで否定的に捉えていた自分の一面を肯定的に捉えてみようとする生徒や、自分の新たな良さに気づく生徒の様子が見られました。自己を大切にした上で、他者の尊重についても考えたいと思います。